

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
三菱UFJリース株式会社
取締役社長 柳井隆博
(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

コーポレートコミュニケーション部長 長谷川 太郎

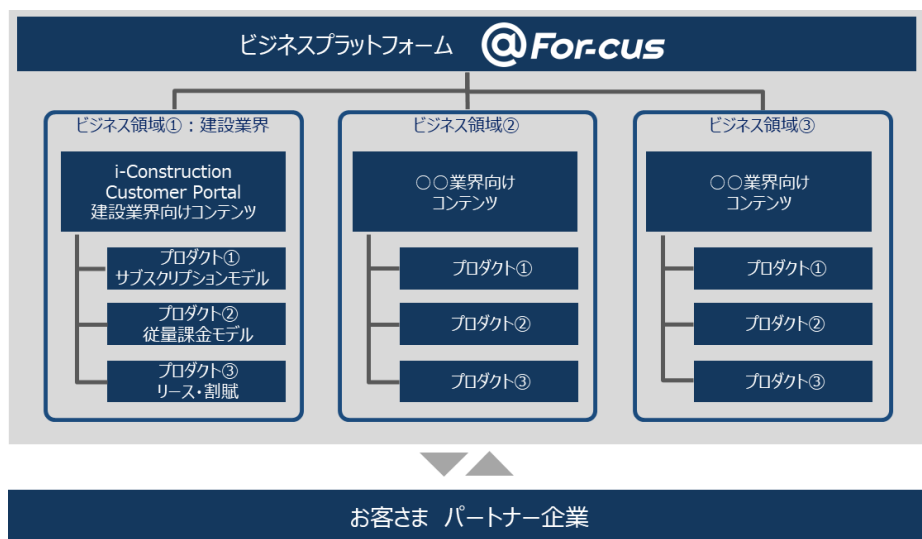
TEL 03-6865-3002

ビジネスプラットフォーム「@For-cus」の提供開始

三菱UFJリース株式会社（以下「当社」）は、オンライン取引のためのビジネスプラットフォーム「@For-cus（アットフォーカス）」の提供を開始しましたので、お知らせいたします。「@For-cus」は、さまざまなモノやサービスの提供者と利用者を、業界毎につなぐことができるポータルサイトです。審査、契約、顧客管理、請求、回収といった一連の手続きを、ウェブサイトにおいてワンストップで行うことが可能となり、提供者と利用者双方の利便性が高まります。

ビジネスにおいてデジタル技術の活用やデータ利活用が進む中、従来のモノ売りから、コト売り（サービス型ビジネス）へシフトする動きが加速しています。こうした環境において、「@For-cus」は新たなビジネスモデルを支える重要な役割を担います。

【イメージ図】



【@For-cus のウェブサイト】

<https://www.atforcus.com/> (ユーザーID 登録は無料)

【契約フロー（一例）】



当社は、2020年4月にスタートした新中期経営計画～Sustainable Growth 2030～において、アセット価値創出力を活かしたビジネスの積み重ねによってアセット価値を収益化していく「アセットビジネスのプラットフォームカンパニー」を目指しており、それを実現するための競争力の源泉として、さまざまなパートナー企業との協働ビジネス進化を掲げています。「@For-cus」の提供によりお客さまやパートナー企業とのシームレスな連携を実現し、協業ビジネスを進化させることで、従来のファイナンスの枠を超えた新たな価値の創出に取り組んでまいります。

なお、「@For-cus」内に建設業界向けウェブサイト「i-Construction Customer Portal」を設け、同ウェブサイトを提供するサービスの第一弾として、株式会社小松製作所（以下「コマツ」）が開発し、株式会社ランドログ*が販売する「スマートコンストラクション・レトロフィットキット」をサブスクリプションで提供いたします。

※ 4社（コマツ、株式会社 NTT ドコモ、SAP ジャパン株式会社、株式会社オプティム）が出資するIoTプラットフォーム運営会社。

■ 「スマートコンストラクション・レトロフィットキット」サブスクリプションの特徴

- 従来型の建機（油圧ショベル）に ICT 施工*¹で必要となる機能（3D-マシンガイダンス*²や施工履歴のクラウド保存等）を提供する後付けキット。作業者がアプリケーションを用いて ICT 施工を行うことで、作業工数の削減や会議室等からの工事進捗の管理が可能。
- 油圧ショベルであれば機種を問わず対応。
- 月額課金（40,000 円）*³により導入時のコストを低減できる。また、不要の際はサービスの解約が可能*⁴。



スマートコンストラクション・レトロフィットキット用アプリケーション



※アプリケーションのデザインは変更される場合があります。

*1：情報通信技術（Information and Communication Technology）を用いて、建設現場における各工程を高効率・高精度化し、生産性の向上や品質の確保を実現するシステム。

*2：建機の位置等を提供し、建機の操作をサポートするシステム。

*3：別途、Wi-Fi通信費が掛かる。

*4：サービス開始から6カ月は解約不可。

*5：全球測位衛星システム（Global Navigation Satellite System）は、GPS等の衛星測位システムの総称。

*6：慣性計測装置（Inertial Measurement Unit）は、3次元の回転運動等を検出する装置。

以上